

株式会社 **北洋銀行** 交洋不動産 株式会社

札幌市中央区

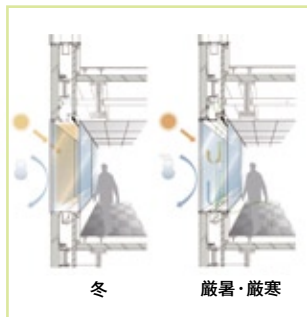


北海道の気候・風土の特徴を活かした「寒冷地型環境配慮建築」



北洋大通センター

北洋大通センターは、札幌を代表する札幌駅前通・大通公園の交差点に完成した大規模複合ビルである。低層部の札幌駅前通側にはまち並みの賑わいを演出する商業施設、大通公園側には北洋銀行営業店舗、高層部には北洋銀行本部やテナントオフィスが入居している。外観は、札幌都心部にふさわしく、ガラスと石の組み合わせに



エアフローウィンドウ

よって先進性と重厚さを表現した上品な佇まいとなっている。

オフィスについてはハイグレード・ハイアメニティを確保するとともに、北海道の気候・風土の特徴を活かした「寒冷地型環境配慮建築」となっている。外観上の特徴であるダブルスキン構造のガラスカーテンウォールは、眺望と明るさを十分確

保しながら、エアフローウィンドウなどの制御システムを有しており、オフィスの快適な環境と省エネルギーを両立している（CASBEE札幌Aランク）。

熱源には熱回収式の高効率ターボ冷凍機を採用し、取り出した冷熱・温熱をそれぞれ水蓄熱槽に蓄熱することで、無駄な廃熱が少ない高効率な空調システムを実現している。また、地域冷暖房を併用することで、設備の信頼性をいっそう高めている。

北洋大通センター

- ・所在地：北海道札幌市中央区大通西3丁目
- ・建築設計：日建・道日建・ドーコン共同企業体
- ・建築施工：大林・伊藤・岩田地崎・丸彦渡辺・中山・田中共同企業体
- ・階数：地上19階、地下4階
- ・延床面積：58,742㎡ ・竣工：2010年

■蓄熱設備概要

- 水蓄熱式空調システム 熱源機①：ターボ冷凍機 580kW×1基〔荏原冷熱システム〕 蓄熱槽①：冷水槽1,000㎡×1基
- 熱源機②：ターボ冷凍機(ダブルバンドルコンデンサ型) 563kW×1基(荏原冷熱システム) 蓄熱槽②：冷水槽900㎡ 温水槽950㎡